

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	鍼灸スポーツ学科		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	解剖学Ⅲ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	2年生		学期及び曜時限	前期 木4限	教室名	2校舎502教室
担 当 教 員	本多 健	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
感覚器系・生殖系・内分泌系・泌尿器系の基本構造と機能を学ぶ。 課題を通して学習内容の理解を高め、そしてよくある病気との関連をつける。						
《成績評価の方法と基準》						
1. 定期試験:70%。ただし、「2～4」の項目で増減する。 2. 小テスト:20%。 3. 課題:10%。 4. 居眠りや私語の場合、減点する事がある。						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
解剖学第2版 社団法人 東洋療法学校協会 編 河野邦雄著 医歯薬出版株式会社 早わかり解剖学ハンドブック 左 明著 ナツメ社						
《授業外における学習方法》						
教科書と参考書をよく読み、積極的な予習・復習に努めること。 授業終了後に問題集と国家試験の過去問(事前配布)を解くこと。わからないところをそのままにしないで、友達や、先生に質問し、その理解を高めること。また、積極的に模型を活用し、様々な構造物をイメージすること。						
《履修に当たっての留意点》						
①知識は楽にして身に付かない。人体の構造と機能という医学基礎知識を習得するには何度も繰り返すという努力が必要。 ②人体についての知識は増えれば増えるほど、イメージがしやすくなり、勉強が楽しくなる。 ③病理や臨床については、解剖学の知識がなければ語れない。本気にプロを目指しているのであれば、頑張れ！						
授業の方法		内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	外皮・視覚器の構造を理解する	解剖学教科書	教科書を読むこと。 配布された練習問題を解いておくこと。	
		各コマにおける授業予定	感覚器系① 外皮 視覚器①	早わかり解剖学ハンドブック		
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	視覚器の働きを理解し説明できる	解剖学教科書	教科書を読むこと。 配布された練習問題を解いておくこと。	
		各コマにおける授業予定	感覚器系② 視覚器②	早わかり解剖学ハンドブック		
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	平衡器の構造、嗅覚・味覚の働きを理解し説明できる	解剖学教科書	教科書を読むこと。 配布された練習問題を解いておくこと。	
		各コマにおける授業予定	感覚器系③ 視覚器と平衡器 嗅覚 味覚	早わかり解剖学ハンドブック		
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	男性生殖器の構造・働きを理解し説明できる	解剖学教科書	教科書を読むこと。 配布された練習問題を解いておくこと。	
		各コマにおける授業予定	生殖器系① 男性の生殖器	早わかり解剖学ハンドブック		
第5回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	女性生殖器の構造・働きを理解し説明できる	解剖学教科書	教科書を読むこと。 配布された練習問題を解いておくこと。	
		各コマにおける授業予定	生殖器系② 女性の生殖器 模型で泌尿器と生殖器を復習	早わかり解剖学ハンドブック		

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	受精と発生について理解し説明できる	解剖学教科書 早わかり解剖学ハンドブック	教科書を読むこと。 配布された練習問題を解いておくこと。
		各コマにおける授業予定	生殖器系③ 月経周期		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	内分泌系 下垂体、松果体、甲状腺、上皮小体のホルモンについて理解し、説明できる。	解剖学教科書 早わかり解剖学ハンドブック	教科書を読むこと。 配布された練習問題を解いておくこと。
		各コマにおける授業予定	内分泌系① 下垂体、松果体、甲状腺、上皮小体のホルモン		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	内分泌系 副腎、膵臓、性腺のホルモンについて理解し、説明できる。	解剖学教科書 早わかり解剖学ハンドブック	教科書を読むこと。 配布された練習問題を解いておくこと。
		各コマにおける授業予定	内分泌系② 副腎、膵臓、性腺のホルモン		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	泌尿器系 腎臓と尿管、膀胱、尿道について理解し、説明できる。	解剖学教科書 早わかり解剖学ハンドブック	教科書を読むこと。 配布された練習問題を解いておくこと。
		各コマにおける授業予定	泌尿器系 腎臓と尿管、膀胱、尿道		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	骨の構造と特徴について理解し、説明できる。	解剖学教科書 早わかり解剖学ハンドブック	教科書を読むこと。 配布された練習問題を解いておくこと。
		各コマにおける授業予定	運動器系① 骨の構造と部位の名称		
第11回	実習形式	授業を通じての到達目標	関節の構造と特徴について理解し、説明できる。	解剖学教科書 早わかり解剖学ハンドブック	教科書を読むこと。 配布された練習問題を解いておくこと。
		各コマにおける授業予定	運動器系② 関節の構造と特徴		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	筋の構造と特徴について理解し、説明できる。	解剖学教科書 早わかり解剖学ハンドブック	教科書を読むこと。 配布された練習問題を解いておくこと。
		各コマにおける授業予定	運動器③ 筋の構造と特徴		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	神経の概要について理解し、説明できる。	解剖学教科書 早わかり解剖学ハンドブック 心臓の模型	教科書を読むこと。 配布された練習問題を解いておくこと。
		各コマにおける授業予定	神経系① 神経の概要		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	中枢神経の構造と特徴について理解し、説明できる。	解剖学教科書 早わかり解剖学ハンドブック	教科書を読むこと。 配布された練習問題を解いておくこと。
		各コマにおける授業予定	神経系② 中枢神経の構造と特徴		
第15回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	末梢神経の構造と特徴について理解し、説明できる。	解剖学教科書 早わかり解剖学ハンドブック	教科書を読むこと。 配布された練習問題を解いておくこと。
		各コマにおける授業予定	神経系③ 末梢神経の構造と特徴		